

参加した子ども議員たち



提案「後継者不足解決のための取り組み」

平戸中学校 3年 相川 昭一郎さん(左)
3年 丸山 歩さん(右)



提案「平戸の事を知ることができる取り組み」

度島中学校 3年 田口 美佐さん(左)
2年 井元 璃湖さん(右)



提案「空き家や廃校になった学校の再利用」

生月中学校 3年 田中 咲智さん(左)
3年 吉田 菜海さん(右)



提案「人口増加のための大企業誘致」

中部中学校 3年 中田 彩香さん(左)
3年 立木 清敬さん(右)



南部中学校 3年 松本 快斗さん(左)
2年 徳山 真圓さん(右)



中野中学校 2年 本山 瑞さん(左)
3年 石田 健悟さん(右)



田平中学校 3年 大浦 瑞希さん(左)
2年 新立 凜穂さん(右)



大島中学校 2年 山口 茉白さん(左)
2年 川下 智久さん(右)



ふるさとHIRADOの発展のためにみんなで考えよう!動き出そう!

令和3年度 子ども議会 Ver.2

子ども議員16人が市長に提案

8月5日、未来創造館において、令和3年度「子ども議会Ver.2」が開催されました。市内の各中学校から選ばれた16人の子ども議員たちが、「ふるさとHIRADOのためにみんなで考えよう!動き出そう!」をテーマに、よりよく住める町、より発展的な町として平戸市を創生するための方策を市長らに提案しました。

新たな形で活発な意見

例年、平戸市議会議場で実際の議会形式で行われていた子ども議会ですが、今年は新たな試みとして市長らに意見を提案し、意見交換を行う形で実施されました。

各中学校を代表し、度島中、生月中、平戸中、中部中が中学生らしい視点と発想で方策を提案。市長らを驚かせる場面も見られました。それぞれの提案に対する、市長や教育長からの質問にも、子ども議員たちは堂々と自分の意見を述べていました。また、他校の子ども議員からも質問や追加の提案などがあり、活発な議論が繰り広げられました。

1_市長らに対し、自分たちで調べ考えた方策を提案。/ 2_画用紙を使って提案内容をわかりやすく説明。/ 3_根拠となるデータをグラフで説明。/ 4_今年は市長、教育長らと語る形式で実施。

